# 令和４年度の主な取り組みについて

## １　医療の質の向上

### (1) 急性期・高度医療の充実

自治体病院として、政策的医療(救急、精神、結核、感染症、認知症疾患)に引き続き取り組むとともに、高岡医療圏の中核的病院として、高度医療、急性期医療の強化に努める。

- 急性期医療の充実

  ○高度医療機器の更新と更なる活用

  **Ⓝ**MRI の更新

- 拠点病院としての機能強化

  ○富山県がん診療地域連携病院としての診療の質の向上

  **Ⓝ緩和ケア内科の開設**

  **Ⓝがん専門看護師の活用**

- 特長ある診療の強化

  ○周産期医療体制の充実

  **Ⓝ改修した新たな３階東病棟（愛称：ウィメンズ病棟）での妊産婦等の満足度向上**

- 政策的医療の堅持

  ○感染症に対する医療圏内での中核的な役割の遂行

  新型コロナウイルス感染症患者のための病床確保（R2 から継続）

  新型コロナウイルス対策のための医療機器の整備、診察室の陰圧化

  **Ⓝ感染症内科の開設**

  **Ⓝ地域の医療機関や保健所、医師会等との連携のさらなる強化**

### (2)　安全・安心・納得の医療提供

- 医療情報提供、医療相談体制の充実

  ○診療情報の提供

  診療科の症例等情報更新

  ○患者サポート体制の充実

  がんサロンの定期的開催、がん相談員の育成

- 信頼される病院づくり

  ○院内感染防止に向けた取り組みの推進

  ○利便性の向上

  **Ⓝ電子カルテ更新に着手**

  **（スマートフォン受付やクレジットカードによる後払いシステムの導入を検討）**

- 医療スタッフの確保・資質向上

  ○スタッフの確保・資格取得支援

  関連大学附属病院医局に対する医師派遣要請

  ・看護師育成事業

  a　認定看護師の育成　認定看護師教育課程　２名受講（感染管理、がん薬物療法看護）

  b　特定行為に係る看護師の育成　院外研修１名受講（救急領域関連）

院内研修３名受講見込（栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、血糖コントロールに係る薬剤投与関連）

c **Ⓝ助産師の育成**

・医療技術者育成事業　新規取得 認定輸血検査技師１名ほか

・各種指定病院として必須な資格の維持、資質向上のための研修会参加等の支援

○臨床研修医の確保

ホームページの充実・研修プログラムの充実　※協力型を併せ月２～６名の予定

医学生の実習（主に 1～6 月）や見学会の受け入れ（随時）

○医師・看護師等の負担軽減による診療充実

特定行為に係る看護師の育成・プロトコールに基づく薬物治療管理（PBPM）の実施・医師事務作業補助者の更なる活用

**Ⓝ法改正に伴う多職種へのタスクシフトへの対応（研修受講の推進）**

### (3)　地域に根差した医療の提供

かかりつけ医や地域の医療機関等との機能分担を推進し、紹介による急性期患者の早期受入れや急性期を脱した患者の開業医や介護老人施設等への逆紹介を積極的に取組み、病病連携、病診連携を強化し地域完結型医療を目指す。

- 地域支援機能の充実

○紹介・逆紹介の推進

紹介患者優先診療の実施、複数のかかりつけ医への逆紹介

（年平均逆紹介率 100％超えを目標）、返書から診療情報提供書への移行等

「高岡市民病院連携医療機関登録制度」を活用した地域連携強化

※院長をはじめとした病院幹部職員による開業医訪問

患者支援センターを活用した逆紹介の推進

開業医との連携強化に向けた地域連携懇話会の開催

- 予防医療の推進

○院外健康教室・出前講座の実施

がんや感染症等のテーマの出前講座の実施により、市民の健康維持に寄与する。

- 地域医療構想と連動した医療体制構築

○地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み

周産期医療体制の充実や持続可能な病院経営を目指す中での病床数の適正化を図る。

## ２　経営の安定

政策医療や高度医療等を安定的かつ継続的に提供していくために、自律性の高い健全経営に努める。

- 医業収益の確保

○円滑な救急・紹介患者の受入

救急患者入院率の増加に向けた取り組み

DPC 入院期間率Ⅱまでの退院率向上による診療単価増加に向けた取り組み

○経営の安定に必要なスキルを有する職員の育成

経営戦略ワーキングの開催を通した課題の共有、診療報酬改定への対応策の検討

- 医業費用の削減
  ○保守管理費用等の抑制
- 持続可能な病院経営のための病床数の適正化
  **○Ⓝ妊産婦の満足度向上に向けた病室個室化等に伴う病床数の適正化**
- 情報化の推進
  ○情報化の推進
  **Ⓝ病院情報システム（電子カルテシステム）の更新（R4～R5）**
- 一般会計繰入金の適正化の維持

## 3　チーム医療の推進とワークライフバランスの推進

- チーム医療の推進
- 病院機能強化に必要な人員配置・人材育成
- 働き方改革の推進
  **○Ⓝ院内保育所の運営開始**
  **院内保育所の運営開始により、職員の働きやすい環境を提供し、女性医師をはじめとした職員の定着を図る。**